

2022年9月11日 阿弥陀岳  
さん、Kさん

メンバー：L谷内、倉澤、岩田（記録） お試し Aさん

入会希望者が同時に2名来られ、新人勧誘山行を行いました。  
行先はお二人の行ったことのない「赤岳」だったのですが、朝5:30頃で美濃戸口駐車場は満車。とても美濃戸まで入れそうにありません。急遽行先を御小屋尾根からの「阿弥陀岳」に変更しました。

美濃戸口から御小屋山までは穏やかな樹林帯を登る。途中、リーダーから登山にあたって注意すべきポイントや自然についての説明あり。（いつもより気合が入ってるような・・・）休憩を多め長めに取つつも歩くペースは結構早い。しかし2名の方はしっかりと歩かれている。御小屋山を越えて、見晴らしの良いところで休憩。まだまだ余裕。南アルプスがよく見える。

さらに登って樹林帯を抜けると日差しがきつく岩場の登り。フィックスロープが出てきたら稜線はもうすぐ。疲れすぎないようにペースを落として稜線へ。遠く富士山が歓迎してくれている！ここから山頂までの間は高度感があり、ちょっと怖い。特にはしごの下りは危ないので、入念な指導が入り無事クリア。後は山頂までハイ松の中の細い道を歩き到着。360度の八ヶ岳、南アルプス、中央アルプス、御岳。北アルプスは雲がかかっているが素晴らしい景色。写真を撮ってゆっくり休憩。

休憩中に茅野側から雲が上がってきた。もと来た御小屋尾根に戻る。ロープのある急坂は少し濡れており、ちょっと怖い。怖いと腰が引けてくるため、ここでも岩場の急坂の下り方の指導が入る。（入念だ・・・）気を付けてゆっくり降りる。急坂が終わるとペースを上げてどんどん歩く。お二人とも疲れはあるが大丈夫。御小屋山を越え、美濃戸口へ。気づいたら全行程、結構いいペースで歩けました。

【コースタイム】

05:30 美濃戸口

06:50 御小屋山

09:30-10:00 阿弥陀岳

11:50 御小屋山

12:30 美濃戸口

写真1 紅テングタケ



写真2 途中見晴らしの良いところで休憩



写真3 富士山が歓迎してくれる



写真4 高度感のあるはしごの下りはちょっと怖い〜



写真5 山頂で記念撮影

